

平成 25 年度長崎県食育推進活動表彰

長崎県では、平成 19 年度に、社会的貢献度が高く、他のモデルとなる実践的な食育活動に取り組んでいる団体及び個人を表彰する食育推進活動の知事表彰制度を創設しました。

平成 25 年度の受賞者をご紹介します。

吉岐市立霞翠小学校 (吉岐市教育委員会推薦)

栄養教諭と連携した授業の実践、教職員のチーム分担制による食育プログラムの改善、ランチルームでの一斉給食指導、家庭や地域と連携した活動などを行っている。また、このような先駆的取り組みが、近隣校のモデルとなっている。



栄養教諭と連携した食育授業の様子

東彼杵町立千綿小学校 (東彼杵町教育委員会推薦)

H24 年度に保護者や地域住民参加の「親子ふれあい食育フェスタ」を開催している。また、保護者や地域住民の協力によるお茶や米づくりなどの体験を重視した「学年別食育プログラム」を導入している。



対馬地区漁業士会 (対馬市推薦)

子どもへの定置網漁業体験、若い世代への水産教室を開催している。

また、学校給食への対馬産水産物の利用促進や対馬島内の地産地消の推進に貢献している。



乳幼児を持つお母さんへの魚さばき方教室

松口慎也氏 (佐世保市推薦)

家庭では見られなくなった鶏のさばきを通して「命をいただく」ことをテーマに親子向けのワークショップを1回あたり4~5時間かけて開催している。



2010/03/24